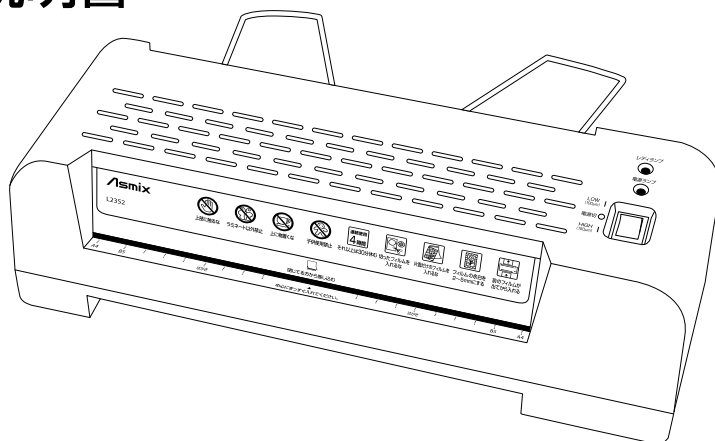
Asmix

Laminating Machine

2ローラーラミネーター

品番 L2352

取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」(1、2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は保証書とともに、いつでも見ることができる場所に保存してください。

ご注意

- **この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。**
- **お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。**

仕様			
ウォームアップ時間	約8分15秒間 (周囲の温度によって異なります)	制御機能	電子式温度コントロール
		コードの長さ	約1.6m
最大ラミネート厚	0.6mm(フィルムの厚さ含む)	使用電源	AC100V(50/60Hz)
ラミネート速度	約4.1mm/秒(A4サイズ1枚当たり約75秒・50/60Hz)	消費電力	350W(50/60Hz)
最大ラミネート幅	230mm(A4サイズ対応)	外形寸法	W345×D262×H103mm (リアトレー使用時、突起部含まず)
定格使用時間	4時間(ウォームアップ時間含む)		
設定温度	約120℃～140℃	質量	約1.9kg
加熱方式	ヒーターチャンバー方式(外部加熱)	付属品	取扱説明書・保証書 リアトレー
操作機能	ラミネート温度切替えスイッチ(電源スイッチ兼)		

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

⃠	この記号は、してはいけないこと「禁止」内容です。
❗	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

子供使用禁止

子供の手の届く所で使用しない
けがをする恐れがあります。

水ぬれ禁止

水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。

100V以外禁止

交流100V以外の電圧で使用しない
感電・火災の原因になります。

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造をしない
けがをする恐れがあります。
※修理は販売店へご相談ください。

禁止

電源コードを傷つけたり加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、束ねたりしない
ショート・感電・火災の原因になります。

熱に弱い敷物の上、燃えやすい物の近くで使用しない
火災の原因になります。

プラグを抜く

お手入れの時は、必ずプラグを抜く
感電の原因になります。

禁止

ラミネーターの上に物を置かない
発熱による火災の原因になります。

禁止

電源コードが破損した時は、ご自身で修理せずにカスタマーサービスセンターにご相談ください。
ショート・感電・火災の原因になります。

⚠ 注意

禁止

電源コードを熱器具に近づけない
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

ぬれ手禁止

プラグをぬれた手で抜き差ししない
感電の原因になります。

プラグは根元まで確実に差し込む
感電・火災の原因になります。

移動させる時は、プラグを抜く
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜く
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

タコ足配線をしない
感電・火災の原因になります。

プラグを抜く

長時間使用しない時は、プラグを抜く
事故や感電・火災の原因になります。

禁止

湿気や水気のある所で使用しない
ショート・感電の原因になります。

禁止

不安定な場所に置かない
けがをする恐れがあります。

禁止

直射日光の当る場所に置かない
変色、変形、故障の原因になります。

禁止

ほこりの多い場所に置かない
故障の原因になります。

禁止

屋外では使用しない
ショート・感電の原因になります。

禁止

落としたり、衝撃を与えない
故障の原因になります。

禁止

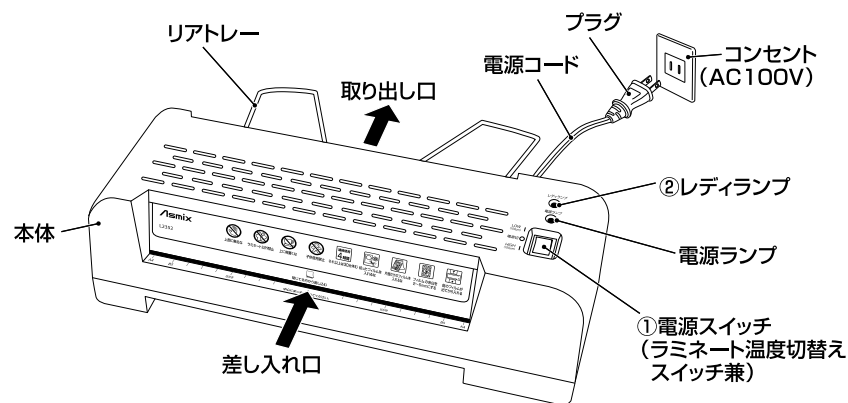
ラミネート以外の目的で使用しない
故障の原因になります。

禁止

シンナーやベンジンで拭いたり、殺虫剤をかけない
ひびわれによるけが、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

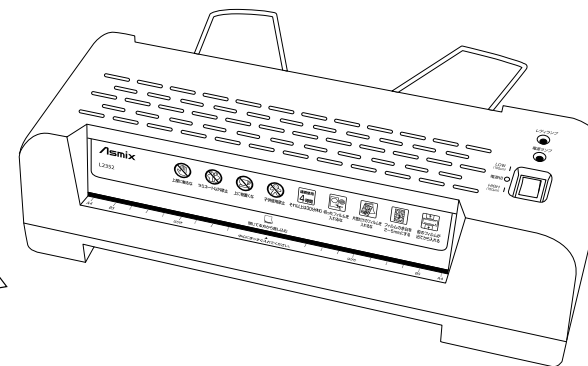
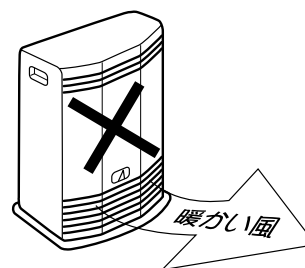
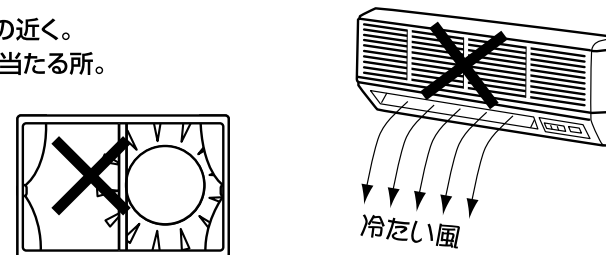
故障の原因になりますので、絶対にラミネートしない
・フィルムの余白が5mm以上あるもの、何もはさまないフィルムのみ
・片面だけのフィルムを使ったもの
・最大ラミネート厚（フィルムの厚さ含む）以上のもの
・紙以外のもの・・・・・・・・金属、布、木、ガラス
・熱で溶けるもの・・・・・・・ビニール、プラスチック製カードなど
・熱で変色・変質するもの・・・感熱紙、クレヨン画、和紙など

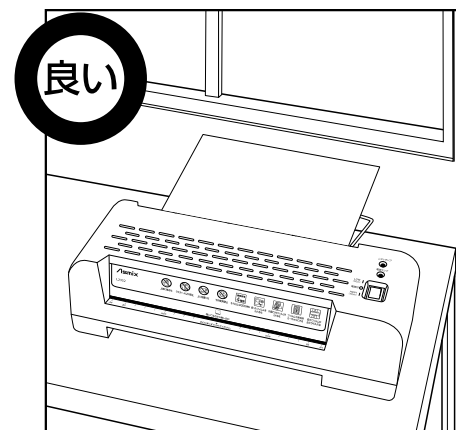
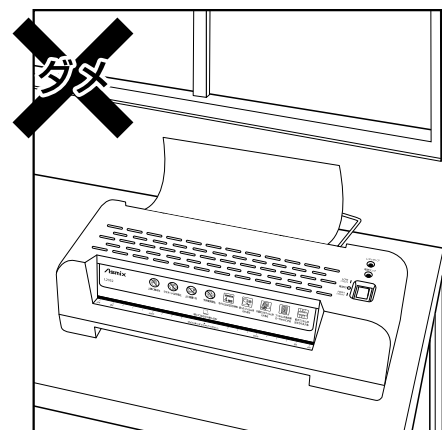
各部の名称・スイッチ部の名称と働き

スイッチ部	名称と働き
LOW (100μm) 電源切 HIGH (150μm)	**① 電源スイッチ(ラミネート温度切替えスイッチ兼)** ・LOWまたはHIGH… 電源スイッチをLOW(100μmフィルム用)またはHIGH(150μmフィルム用)に押すと、電源ランプが「赤色」に点灯して電源が入ります。 フィルムの厚さ100μmまたは150μm(フィルムのパッケージに表示されています。)を確認してスイッチを切替えます。 **お願い** **スイッチとフィルムの厚さが異なると波打ったり、白っぽくなりきれいにラミネートできません。** ・電源切… 電源スイッチ(O側)を水平にすると、電源ランプが消え電源が切れます。
レディランプ 電源ランプ	**② レディランプ(緑色)** ・電源スイッチを「LOW」または「HIGH」にしてから約8分15秒後にレディランプが「緑色」に点灯しラミネートできる状態を表示します。

ご使用前の準備

1.設置場所を決めてください。

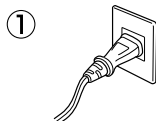
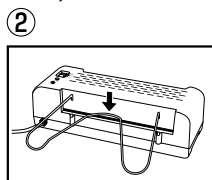
★このような場所には置かないでください。

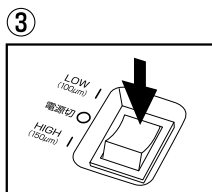
・ストーブなど発熱する物の近く。
・クーラーなど冷気の直接当たる所。
・直射日光の当たる所。
・風通しの悪い所。
・傾いている所。
・不安定な場所。
・熱に弱い物の近く。
・燃えやすい物の近く。
・ほこりの多い場所。

2.ラミネーターの後ろを十分あけてください。

・フィルムが出てきた時に壁などにつかえないように。

❶ プラグをコンセントに差し込んでください。

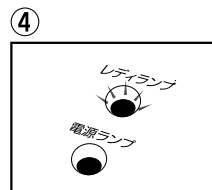
①

❷ リアトレーをセットしてください。

②

❸ 電源スイッチを「LOW」または「HIGH」にすると、電源ランプが「赤色」に点灯し運転が始まります。

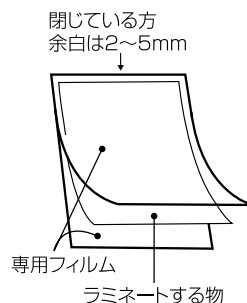
③

❹ レディランプのランプが「緑色」に点灯するまで待ちます。

スイッチを「LOW」または「HIGH」にしてから約8分15秒後に「緑色」に点灯します。

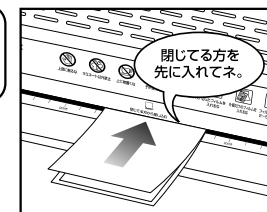
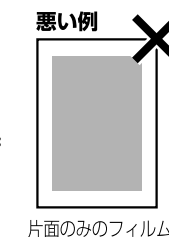
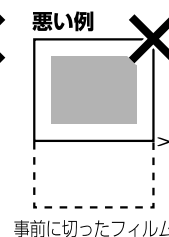
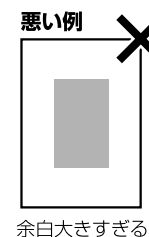
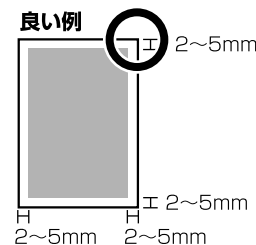
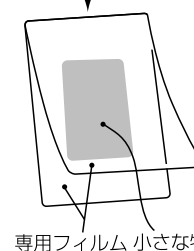
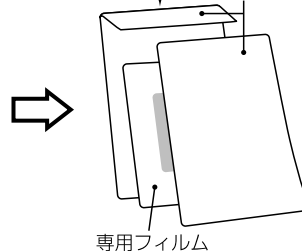
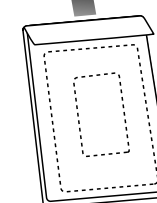
④

❺ 専用フィルムに用紙をはさみます。

1.閉じている方に突き当ててはさんでください。
2.フィルムの余白を2〜5mm残してはさみます。

フィルムの余白を必ず2〜5mmにする。閉じ側も余白を必ず2〜5mmにする。

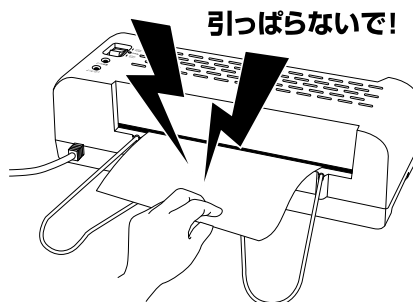
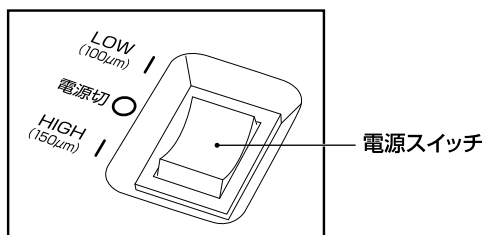
厚紙や黒っぽい用紙をラミネートする場合には熱不足になることがあります。連続してラミネートする時は間隔を約10〜20秒あけて使用してください。

ラミネートの仕方

❻ フィルムの閉じている方を、真っすぐにゆっくり差し入れ口の中央に入れます。自動的に入り始めたら手を離します。

斜めに入れるとフィルムがしわになったり、途中で詰まったりします。

ラミネートの仕方

❼ 取り出し口からラミネートされたものが出てきます。

無理に引っぱり出さないで完全に出てから取り出してください。

ラミネートが終わっても取り出さないとフィルムの後ろが加熱により曲がります。

❽ 使い終わったら必ず電源スイッチを「電源切」にしてください。

Asmix ラミネーター専用フィルム一覧表（L2352で使用できます。）

製品名	サイズ(mm)	150μm	100μm	UVカット	マット	粘着
IDカードサイズ用	57× 82	○	○	○		○
一般カードサイズ用	60× 90	○	○	○		
名刺サイズ用	60× 95	○	○	○	○	○
定期券サイズ用	65× 95	○	○	○		
カードサイズ用	68× 99		○	○		
診察券サイズ用	70×100	○	○		○	
写真サービス判用	95×135	○	○	○		○
写真パノラマ判用	95×262		○			
手札ブロマイドサイズ用	100×146	○	○	○		
はがきサイズ用	109×154	○	○	○	○	
B6サイズ用	138×192		○	○		
A5サイズ用	158×220		○	○		
B5サイズ用	192×267	○	○	○		
A4サイズ用	220×307	○	○	○	○	○

ラミネートできるのは総厚0.6mm（フィルムの厚さを含む）までです。

専用フィルム厚	150μm (0.15mm)	100μm (0.1mm)
フィルム1組の厚さ ＋ 用紙の厚さ ＝ 総厚	0.3mm ＋ 0.3mmまで ＝ 0.6mm	0.2mm ＋ 0.4mmまで ＝ 0.6mm

主な紙の厚さの目安	
新聞紙	0.07mm
コピー用紙	0.09mm(64g/m²)
雑誌表紙	0.09～0.2mm
雑誌本文	0.04～0.07mm
カタログ	0.1～0.22mm
官製はがき	0.2mm
名刺	0.2～0.25mm
写真	0.2～0.25mm
ポストカード	0.24～0.37mm
診察券・和紙	0.25～0.4mm

使用される場合に、次の注意をお守りください。

●ラミネートフィルムは、「アスミックス」の専用フィルムをご使用ください。
他社製品をご使用になりますと、故障の原因になります。

●ラミネートできる厚さは0.6mm（フィルムの厚さ含む）までです。

●フィルムの余白は2～5mmにしてください。
5mm以上余白があるとローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。

●フィルムを片面だけ使ってラミネートしないでください。
ローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。

●フィルムに何も入れないでラミネートしないでください。
ローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。

●何枚かラミネートする時は、15秒間隔で使用してください。
間隔をあけないと、温度が下がりラミネートがきれいにできません。

●連続してラミネートする時は、前のフィルムを完全に取り出してから次のフィルムを入れてください。
機械の中に詰まる原因になります。

●ラミネート以外の目的で使わないでください。
故障の原因になります。

●はがしたり、やり直したりできません。
十分注意してください。

●絶対にラミネートしてはいけないもの。
・フィルムの余白が5mm以上あるもの、何もはさまないフィルムのみ
・片面だけのフィルムを使ったもの
・最大ラミネート厚（フィルムの厚さ含む）以上のもの
・紙以外のもの……………… 金属、布、木、ガラス
・熱で溶けるもの…………… ビニール、プラスチック製カードなど
・熱で変色・変質するもの…… 感熱紙、クレヨン画、和紙など

●湿った紙、折れたままの紙、反ったままの紙はラミネートしないでください。
気泡ができたり、仕上がり不良になったり、機械のなかに詰まったりします。

一口知識

1.カラーコピー、プリンターのインキは変色しませんか?

大丈夫です。

2.写真は変色しませんか?
DPEすべて

大丈夫です。

ただし、フィルムの貼ってあるインスタント写真は熱に弱いためできません。

3.押し花をラミネートできますか?

総厚0.6mm(フィルムの厚さ含む)までならできます。

押し花をラミネートする方法

1.あらかじめ乾燥した「押し花」と台紙を用意してください。

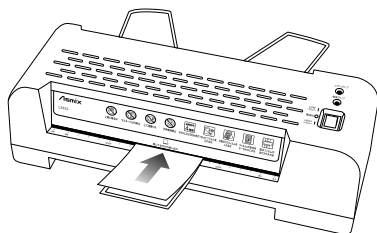
2.フィルムにはさみます。

フィルムの閉じている方
押し花
専用フィルム
台紙

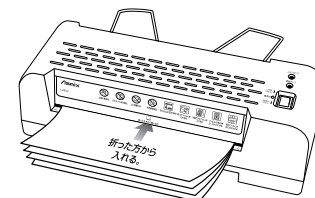
3.新品のコピー用紙かレポート用紙で上下をカバーします。

4.必ずフィルムの閉じている方から入れます。

- ●ラミネーターは生花を「押し花」にする機械ではありません。
- ●新品のコピー用紙かレポート用紙でカバーしてラミネーターに通さないと、ローラーに巻き付く場合があります。
- ●茎など厚みのある部分は、しわになることがあります。

お手入れの仕方

ローラーのそうじ

●80枚位ラミネートするとローラーにフィルムの接着剤が残り、フィルムにゴミとして残ったり、ローラーにフィルムが巻き付く原因になります。定期的にそうじをしましょう。

1.スイッチを「HIGH」にし、レディランプが「緑色」に点灯したら、
2.新品のコピー用紙またはレポート用紙を2枚ふたつ折りにして、10回位空通ししてください。
※コピー済みの用紙はトナーが熱で溶け故障の原因になりますので使用しないでください。

1回毎に新しい面を通す。10回位。

本体のそうじ

●柔らかい布でカラ拭きしてください。
●汚れがひどい時は中性洗剤を入れた水を布に少しつけて拭き、その後乾いた布で拭きとってください。

●シンナー、ベンジン、ガソリン、クレンザーなどは絶対に使用しないでください。
●分解したり修理、改造は絶対にしないでください。

本体のそうじの時は、コンセントからプラグを抜いてください。

故障かな?と思われた時

修理を依頼される前に、ぜひ下記のチェックをしてください。

こんな時は	処　置
スイッチを「LOW」または「HIGH」にしても動かない。	●プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
フィルムが入っていかない。	●規定以上の厚さのものを入れていませんか? ラミネートできるのは総厚0.6mm(フィルムの厚さ含む)までです。
フィルムが波打ちしたり、変形してラミネートされる。	●フィルムの余白が多い原稿をラミネートしていませんか? フィルムの上下を紙でカバーしてラミネートしてください。
フィルムが縦に波打つ。十分にラミネートされない、白っぽい。	●レディランプは点灯していますか? ウォームアップが完了し、レディランプが「緑色」に点灯するまでお待ちください。 ●厚手の用紙を連続してラミネートしていませんか? 厚手の用紙の場合は連続してラミネートせず、少し時間をあけてからラミネートしてください。
フィルムや用紙がしわになる。	●用紙に反り、しわ、ゆがみはありませんか? 平らな用紙をお使いください。 ●用紙が濡れていませんか? プリンターのインクやのりは十分に乾いてからラミネートしてください。

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。
① 故障状況　② 品番「L2352」　③ ご購入年月日(保証書に記入されています。)

保証とアフターサービス よくお読みください

修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ **保証書(別添)**
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

■ **保証期間**
お買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。
※本機を分解されますと、保証が無効になります。

■ **修理を依頼される時は**
P.10「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて、お買い上げの販売店に保証書を添えてこの製品を お持込 のうえ、修理をお申し付けください。

●**保証期間中は**
保証書の規定に従って修理させていただきます。

●**保証期間を過ぎている時は**
修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

●**修理料金の仕組み**
修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。
基本料:診断・点検等の費用です。
技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。
部品代:修理に使用した部品代金です。

■ **出張修理は行っておりません。**
点検や修理の発送のために外箱・緩衝材(発泡スチロール等)を保存しておいてください。

■ **お問い合わせは**
この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターへお申し付けください。

お願い　修理を依頼される時は、付属品も一緒にお持込ください。

■ **便利メモ**　お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　　月　　日	電話(　　　)　　　ー

愛情点検　**長年ご使用のラミネーターの点検を!**　[ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。]

このような症状はありませんか	●電源を入れても可動しなかったり、途中で止まったりする。 ●電源コードに傷があったり、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常な発熱、異音、異臭がする。	▶	故障や事故防止のために、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター
TEL03-5690-9412
受付時間:AM10:00～12:00
　　　　　PM 1:00～ 5:00
月曜日～金曜日
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

2010年07月 第1版